

富士宮市議会会派紹介

日本共産党議員団



左から、若林志津子 ○渡辺佳正

市民の立場から市政を厳しくチェックして建設的な議論と提案で、少数会派でも当局と議会を動かす正論を貫きます。また、消費税、国保税、憲法問題など、市民生活に大きく関わる国政課題についても、意見書の提出、議会での発言などで積極的に取り組みます。

政経会 (せいけいかい)



左から、細沢 寛 鈴木 弘 ○村瀬 旬 諏訪部孝敏 辻村岳瑠

世界文化遺産富士山に抱かれたまちにふさわしい環境を尊重したまちづくりを目指します。そして生き生きとした毎日が送れ、安心して暮らせ、希望の持てる活力ある地域づくりを目指し、一丸となって活動を続けていきます。

富岳会 (ふがくかい)



左から、佐野 孜 佐野和彦 ○松永孝男 小松快造 望月則男

郊外を地元とする議員が集まり、高齢化と若者の流出による子どもの減少、耕作放棄地の増加、自治会組織の維持困難など、北部や芝川など郊外の地域が共通して抱える市街化調整区域に起因する諸問題に歯止めをかけ、自然や食など郊外の魅力を再開発し活性化を図ります。

令和 (れいわ)



左から、中村憲一 ○深澤竜介 近藤千鶴

「一人ひとりが明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる」という新元号「令和」の意味に沿い、各々の個性を大切にするとともに、調和を目指すという新しい時代にふさわしい会派活動を行っていきます。

公明会 (こうめいかい)



左から、○佐野寿夫 諸星孝子 齋藤和文

立党の精神「大衆とともに語り。大衆とともに戦い。大衆の中に死んでいく」という大衆原点を胸に刻み市民お一人、お一人の小さな声にも耳を傾け地域住民の手足となって働いて参ります。少子高齢化と人口減少を乗り越えていける安定した市政を目指していきます。

蒼天 (そうてん)



左から、○稲葉晃司 遠藤英明

雲外蒼天という言葉がある。雲を買ければそこには青い空が広がっている、という意味をもつ。雲は難関苦楽を示し、いかなる困難であろうとそれを乗り越れば青空が広がっている。蒼天をめざしてともに頑張ります。